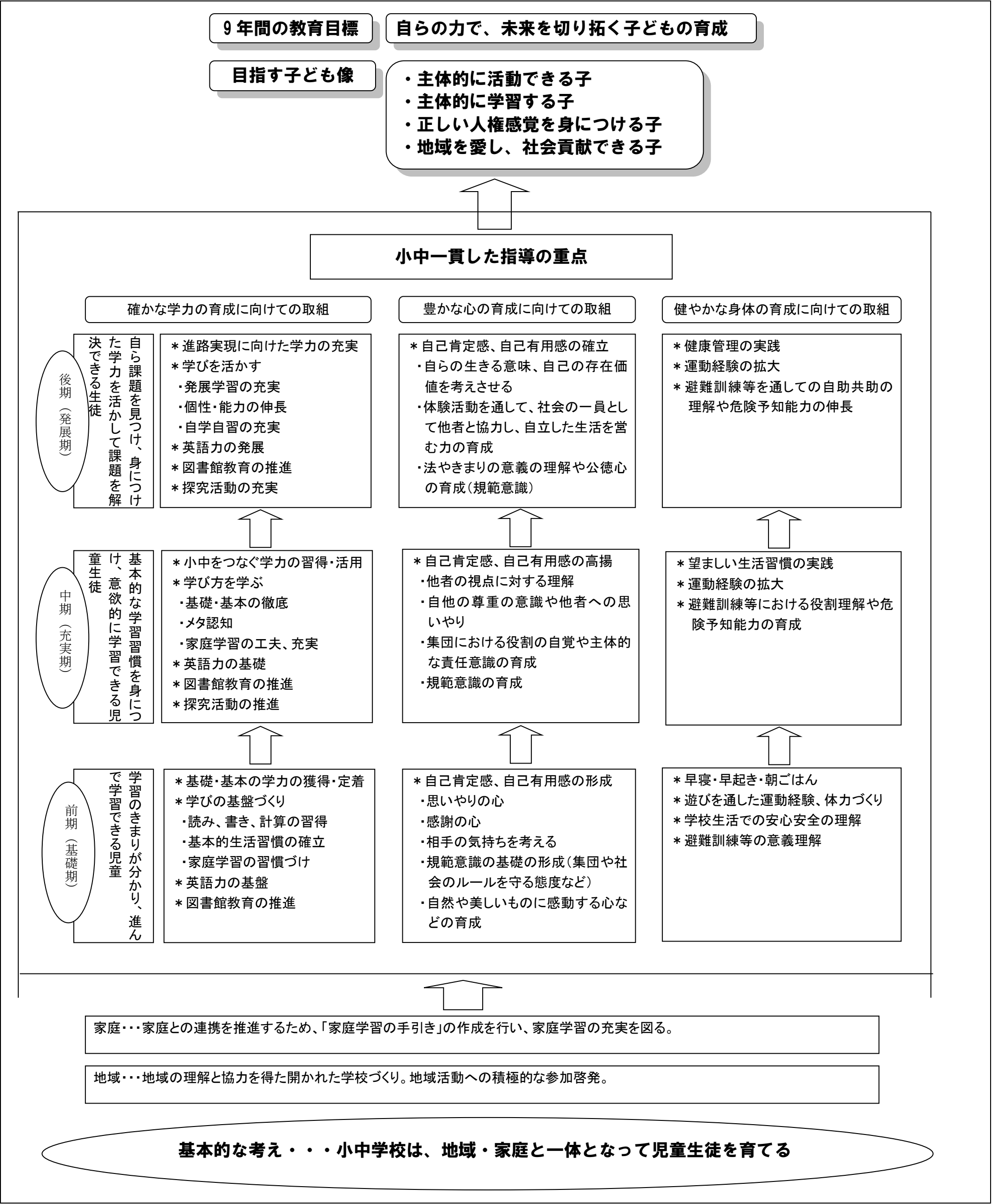


双ヶ丘中学校ブロックの小中一貫教育

小中一貫教育構想図



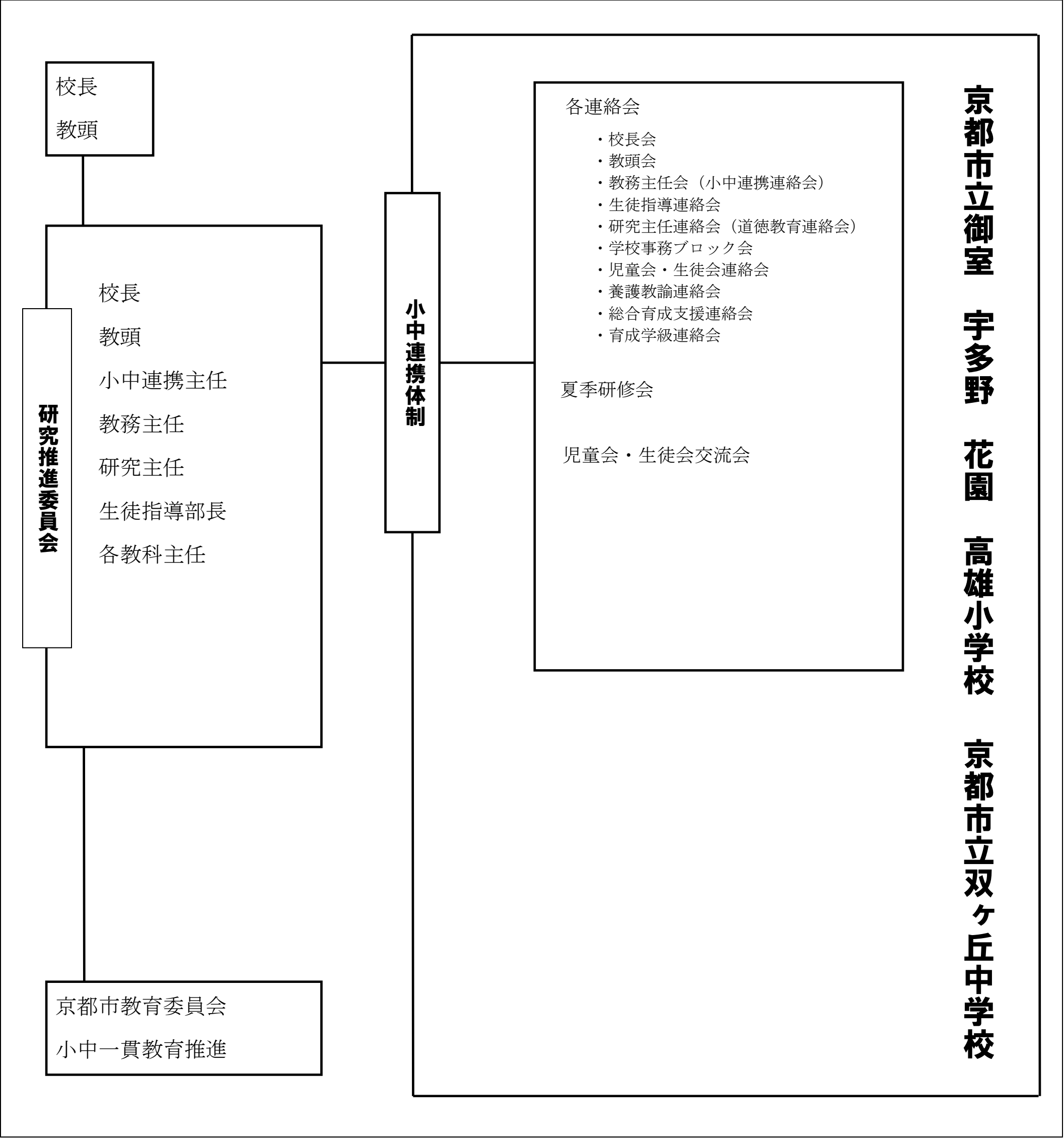
軸となる取組・活動

義務教育卒業時につけたい力								
社会の一員として、規律意識を身につけ、他の人を思いやる心を持ち、自主的に考え、誠実に行動できる 法やきまりの意義を理解し、それらを守ることにより集団生活の向上に努めようとする態度 他の人に思いやりの心をもって接し、それぞれの個性や立場を尊重する態度 自分がすべき仕事や役割を判断し、責任をもって行動する態度								
学年または学年区分ごとにめざす姿								
学級生活や学習を中心として、基本的生活習慣を身に付け、学習の仕方、学習のルール等を守ったりすることができる。 温かい心で人に接し、友達と仲良くし、助け合える。 善悪の判断ができ、やるべき仕事を最後までやりとげる。		学校生活や学習はもちろんのこと、集団での様々な活動を中心として、自分自身の言動を振り返りながら、基本的生活習慣を身に付けたり、学校のルール等を守ったりできる。 身近な人はもちろんのこと、誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に配慮しながら接することができる。 集団の一員としての役割と責任を理解し、適切な判断のもとに行動できる。				学校や地域社会における活動を中心として、客観的に自他の関係を見つめたり、第3者の立場から他者のことを考えたりする中で、基本的生活習慣を定着させたり、学校のルール等に基づいて行動したりできる。 社会に様々な人がいることを理解し、それを認め協力しながら望ましい人間関係を構築する。 所属する集団や社会の中で、自分がすべき仕事や役割を判断し、責任をもって遂行する		
小1（1年）	小2（2年）	小3（3年）	小4（4年）	小5（5年）	小6（6年）	中1（7年）	中2（8年）	中3（9年）
取組・活動 ＜校下4小学校の取組＞ 「仲良く助け合う」 係活動、学級活動、校外活動		「協力し合う」 係活動、部活動、ボランティア活動、校外活動、宿泊行事 「自ら学ぶ」 自ら学び、興味・関心を高める		「信頼し支え合う」 委員会・部活動、宿泊行事、係活動、集会活動、ボランティア活動、 「地域との関わりを深める」 あいさつ、高齢者への補助		＜双ヶ丘中学校の取組＞ 「社会とのかかわり」 生徒会活動、委員会活動、職場体験、部活動、ボランティア活動、校外学習、宿泊行事		
＜中学校ブロックとしての取組＞双ヶ丘中学校ブロックにおける道徳教育全体計画の実践								
・ 良いことと悪いことの区別をし、良いと思うことを進んで行なっていく態度を育てる		・ 自分が正しいと判断したことに対して、勇気をもって行動する態度を養う		・ より高い目標を立て、希望と勇気をもって努力を続け、自律的で責任のある行動をとろうとする態度を育てる		・ より高い目標を目指し、希望と勇気を持って着実にやりぬく強い意志を持ち、自主的に考え、誠実に実行していこうとする態度を育てる		
・ 誰にでも温かい心で接し、親切にしようとする心情を養う		・ 相手のことを思いやり、友達と互いに理解し、信頼し、助け合っていこうとする心情を育てる		・ 誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切に接しようとする心情を育てる		・ 温かい人間愛の精神を深め、他の人々に対して思いやりの心を持ち、それぞれの個性や立場を尊重する心情を育てる		
・ 友達と仲良くし、助け合う態度を育てる		・ 進んでみんなのためにはたらこうとする態度を養う		・ 働くことの意義を理解し、社会に奉仕する喜びを知って、公共のために役立とする態度を養う		・ 勤労の尊さや意義を理解し、奉仕の精神をもって、公共の福祉と社会の発展に努めようとする態度を育てる		
・ 自分がやらなければならない勉強や仕事をしっかりやろうとする心情を養う		・ 約束やきまりを守り、みんなで協力し合って楽しい学級をつくらうとする態度を育てる		・ 自分や他人の権利を大切にし、進んで義務を果たそうとする態度を育てる		・ 法やきまりの意義を理解し、それらを守るとともに、自他の権利を重んじ、義務を確実に果たして、社会の秩序と規律を高めようとする態度を育てる		
・ 約束やきまりを守り、学級や学校生活を楽しくすごす態度を育てる								

学びの約束・ルール 小学校児童会と中学校生徒会との交流会を実施し、「双ヶ丘中学校区 9年間のルールやマナー」を作成している。
交流会での話し合いを受けて、小中合同での取り組みを実施している。

項 目	小1 （1年）	小2 （2年）	小3 （3年）	小4 （4年）	小5 （5年）	小6 （6年）	中1 （7年）	中2 （8年）	中3 （9年）
話し方・聞き方・読み方	・起立してその場にいる人全員に聞こえる声の大きさで話す ・話をする人の顔を見て最後までだまって聞く ・正しい姿勢で大きな声で読む		・時と場にあった声の大きさ速さで話す ・共感できたらうなずきながら聞く ・正しい姿勢で発音をはっきりとして大きな声で読む		・誰に何を何のために伝えるかを意識してわかりやすく話す ・必要なことがあればメモを取りながら聞く ・正しい姿勢で聴き手を意識して読む		・相手や場面に応じて自分の思いや考えを分かりやすく伝える ・話をする人を見て、正しい姿勢で、大事なことをメモに取り、相手の意図を理解するとともに、自分の考えをより高める気持ちで聞く ・正しい姿勢で聴き手を意識し、その場に応じた読み方をする		
ノートづくり	・めあて(目標)を書く ・マス目からはみ出さないように正しく丁寧な字で書く（書く時間を確保する） ・行をかえる、書く位置をそろえるなどで見やすく書く		・めあて(目標)を書く ・マス目や行をほどよくあけて見やすく書く ・正確に速く書く ・大事なところは線を引いたり囲んだりする		・めあて(目標)を書く ・学習の振り返りに役立つようなノートをつくる ・矢印や囲みを使って、先生や他の人の考えや自分の考えなど気づきをメモし、見やすくまとめる		・めあて(目標)を書く ・学習内容を整理し、学習の振り返りに役立つようなノートをつくる ・矢印や囲みを使って、先生や他の人の考えや自分の考え、まとめなど自分なりに学習内容を整理して、見やすくまとめる		
適切なあいさつ・言葉づかい	・大きな声で相手の目を見てあいさつや返事をする ・大きな声で明るく元気に自分からあいさつする ・名前をよべたら大きく返事をする ・ゆっくりとていねいな言葉づかいで話す				・相手を意識したあいさつや言葉使いをする ・心をこめたあいさつを相手より先にする ・丁寧語、尊敬語、謙譲語を理解し、丁寧な言葉づかいで話す			・その場に応じたあいさつや言葉づかいをする ・TPO に応じた相手に好感を与えるあいさつや言葉づかいをする ・丁寧語、尊敬語、謙譲語を適切に使う	

小中一貫教育推進体制



家庭・地域との連携・協力に向けた取組

学校だよりを地域に配布し、また HP で小中連携のようすを発信する。
学校評価アンケートの項目を小中で関連性のある項目を用意し、変位がわかるようにする。
小中 9 年間を見据えた家庭教育の手引きを作成する。
小中それぞれの行事予定を併記したものを作成する。
地域行事（防災訓練、餅つき大会など）に参加する。